



2022年度営業関係施策(その1)について 東京支社より提案を受ける!

JR東労組東京地本は、東京支社より「2022年度営業関係施策(その1)」について提案を受けました。会社より、本施策の実施にあたって『グループ経営ビジョン「変革2027」「駅の変革」のスピードアップに向け、効率的でより生産性の高い業務執行体制を構築し、当社グループの持続的な成長につなげていくため、駅の運営体制の見直しを行う。』としています。具体的な内容については以下の通りです。

■実施内容と実施日

2022年11月1日

- ・王子駅 販売体制の見直し(出札閉鎖)…話せる指定席券売機を設置/管理体制の見直し【みどりの窓口によらない販売体制の推進】
提案箇所体制について 管理・変形等2→1/管理・交代1→1/一般・変形等1→0/一般・交代4→4
- ・柏駅 販売体制の見直し(一部波動窓口化)【みどりの窓口によらない販売体制の推進】
提案箇所体制について 管理・変形等3→3/管理・交代2→2/一般・変形等7→7/一般・交代6→5

2023年2月1日

- ・池袋営業統括センター 販売体制の見直し(巣鴨駅出札閉鎖)…巣鴨駅に話せる指定席券売機を設置【みどりの窓口によらない販売体制の推進】
管理体制の見直し
提案箇所体制について 管理・変形等12→11/管理・交代5→5/一般・変形等22→21/一般・交代37→36
- ・赤羽営業統括センター 赤羽駅…ホーム体制の見直し(赤羽駅に車掌用ITVを導入)【機器移設や執務場所集約に伴う体制見直し】
東十条駅…輸送体制の見直し・東十条駅の信号RC(遠隔)化(制御箇所:赤羽駅)【機器移設や執務場所集約に伴う体制見直し】
提案箇所体制について 管理・変形等1→1/管理・交代1→1/一般・変形等3→3/一般・交代19→16
- ・代々木駅 ホーム体制の見直し…情報機器端末の移設【機器移設や執務場所集約に伴う体制見直し】
提案箇所体制について 管理・変形等5→5/管理・交代4→4/一般・交代5→4

2023年2月5日

- ・蒲田駅 ホーム体制の見直し(執務場所の集約)【機器移設や執務場所集約に伴う体制見直し】
提案箇所体制について 管理・変形等3→3/管理・交代2→2/一般・変形等6→7/一般・交代8→7

2023年3月1日

- ・神田駅 管理箇所化(新日本橋駅・馬喰町駅)【駅業務委託全般委託に伴う体制変更(体制の強化)】
提案箇所体制について 管理・変形等2→2/管理・交代1→1/一般・変形等1→1/一般・交代7→8
- ・新日本橋駅 駅業務全般委託(委託先:株式会社JR東日本ステーションサービス/管理箇所は神田駅)【駅業務全般委託】

■その他

必要な周知・教育は実施する。

※池袋営業統括センターと赤羽営業統括センターは「営業統括センターの設立(第2期)において」で示した変更後の体制を現行欄に記載しています。

「安全・健康・ゆとり・働きがい・希望のもてる」営業施策をつくり出そう!

JR東労組東京地本は「是々非々」の立場で精力的に交渉に臨みます!